

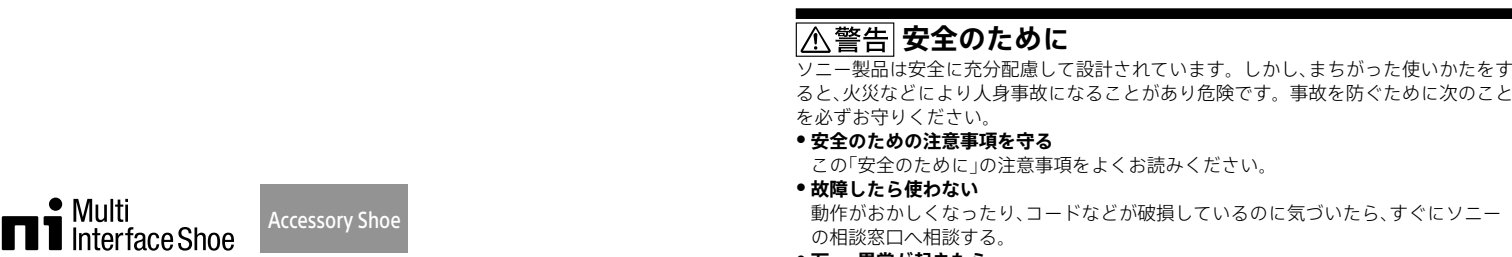
ショットガンマイクロホン

Shotgun Microphone

Microphone de type shotgun

枪型麦克风

取扱説明書 / Operating Instructions / Mode d'emploi / Manual de instrucciones / Bedienungsanleitung / Gebruiksaanwijzing / Bruksanvisning / 使用说明书



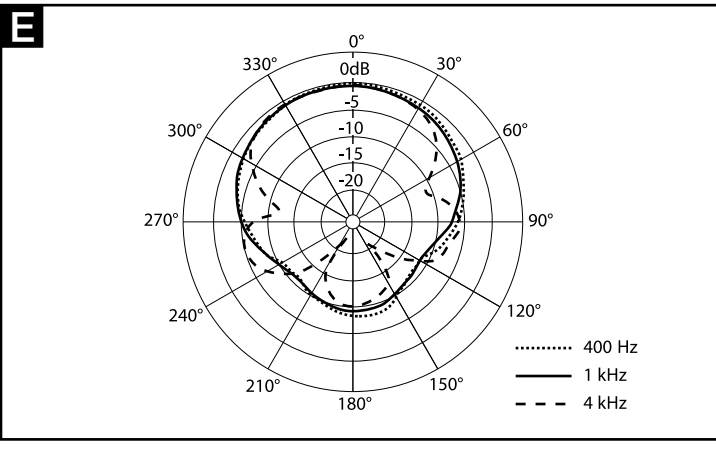
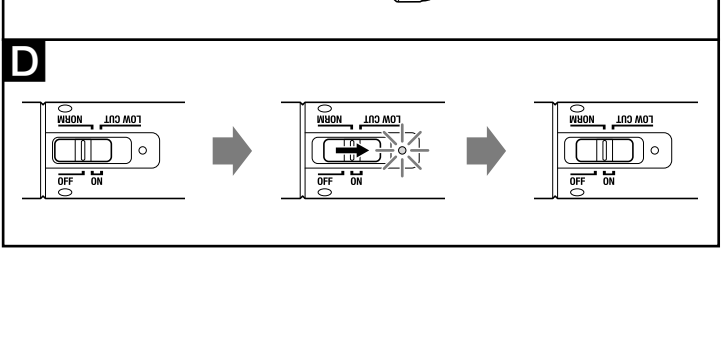
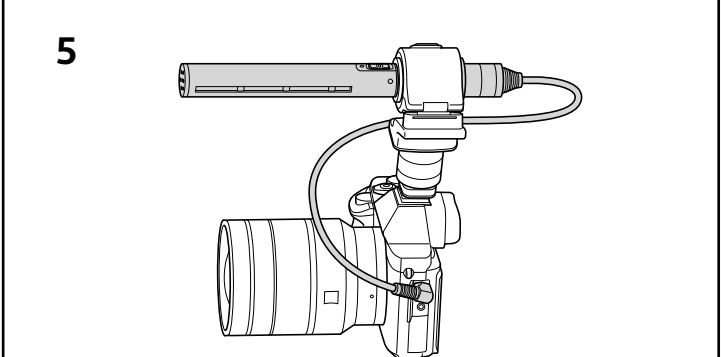
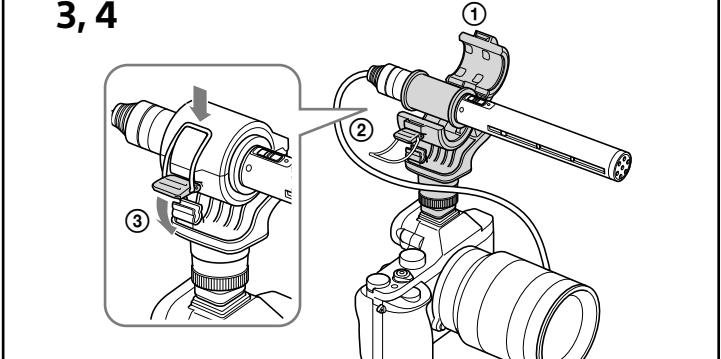
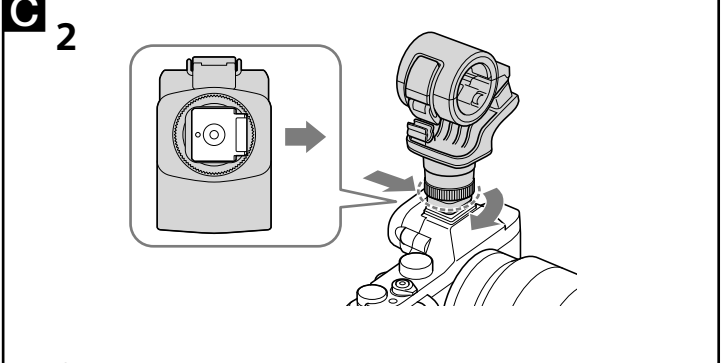
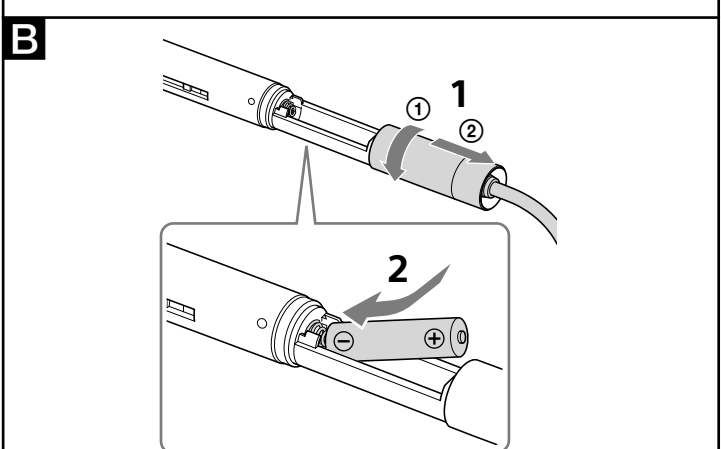
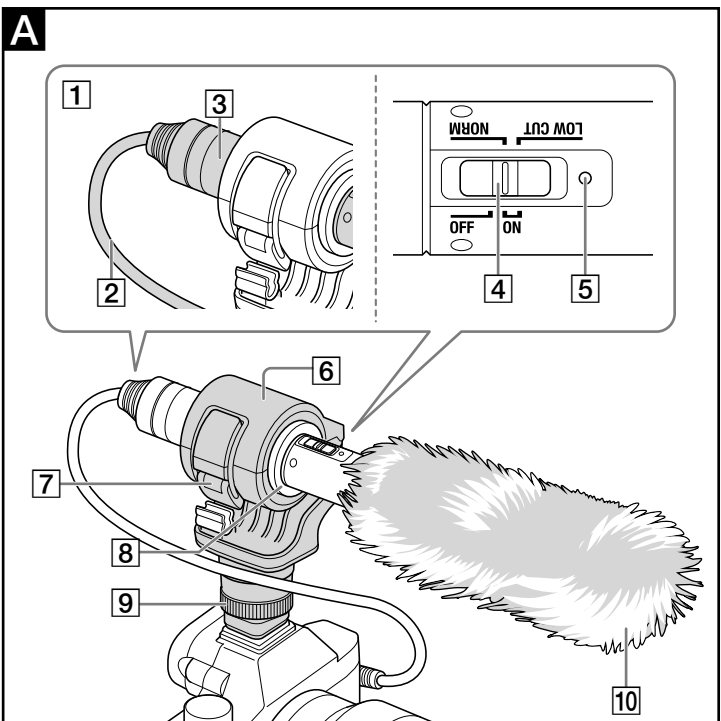
©2015 Sony Corporation
Printed in Japan
http://www.sony.net/



ECM-CG60

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身

事故になることがあります。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



このショットガンマイクロホン(以下マイクロホンとは)は、アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応マイク入力端子付のソーニ製デジタルカメラでお使いいただけます。

警告 安全のために
ソーニ製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをする
と、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐため次のことを
必ずお守りください。
●安全のための注意事項を守る
この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。
●故障したら使わない
製作がおかしくなったり、コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにソーニの
相談窓口へ相談する。
●万一、異常が起きたら

変な音やにおい、
煙が出た場合は
● マイクロホンの電源を切る
● カメラから取りはずす
● ソーニの相談窓口へ相談する

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解
してから本文をお読みください。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大け

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがを
したり周辺の財材に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号
火災 感電
禁止 分解禁止

警告 下記の注意事項を守らないと、**火災・感電により大けがの原因となります。**

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入っ
たときは、すぐにスイッチを切り、ソーニの相談窓口にご相談ください。

注意 下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の財材に
損害を与えることがあります。

内部を開けない
感電の原因となることがあります。
内部の点検や修理はソーニの相談窓口にご相談ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のある場所には置かない
故障の原因となります。

落としたりぶつけたりしない
故障の原因となります。

電池についての安全上のご注意とお願い
漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

警告 ● 土の中に入れてください。ショートさせたり、分解、加熱しない
● ください。
● アルカリ乾電池は充電しないでください。
● 指定された種類の電池を使用してください。
● 金属に触れ、⊖、⊕がショートすると発熱、発火する危険があります。

注意 ● ⊖と⊕の向きを正しく入れてください。
● 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出しておいて
ください。
● 電池の電極と本機の電池、電池蓋の電池端子部分は時々乾いた布などで
汚れを拭き取ってください。電極や電池端子部分に金属などの汚れが
あると、動作時間が大幅に短くなる場合があります。

主な特長
● 周囲雑音を拾いにくい鋭指向性
鋭い指向性を保持し、機をカメラに搭載することで、狭角度・中距離の集音性を向上さ
せます(イラスト①参照)。
● アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応
プラグインパワー対応機器をご使用の場合は、電池を取り付ける必要はありません。
● ショックマウントマイクロホン付属
マイクロホン装着時のマイクロホンへの振動ノイズを和らげるマイクロホルダーが同
梱されています。

使用上のご注意
● マイクロホンは敏感です。落としたり、たいたり、強い衝撃を与えたりしないよう
にしてください。
● 動画撮影中はカメラやレンズの動作音、操作音などが記録されてしまうことがあ
ります。レンズの動作音が気になる場合は、マニュアルカメラでご使用くだ
さい。
● 高温多湿のところで長期間使用・保存すると劣化がすすみます。
● 屋外使用するときは、雨や海水にぬれないようにしてください。
● 本機は防塵・防滴ではありません。
● 汚れたときは、乾いた布で拭いてください。
● 使用中、「ピー」という音(ハウリング)が発生することがあります。これは、スピーカ
ーから出る音をマイクロホンが拾ってしまうために起きます。これを防ぐには、マイ
クロホンとスピーカを向き合わせないようにし、その距離をできるだけ離してくだ
さい。

3, 4
カメラに搭載して使用する際は、接続コードを周囲のものに引っ掛けてカメラなど
を傾け、落させないように充分ご注意ください。
● 事前にためし撮りをして、正常に録音できているか確認してください。

各部の名前(イラストA)
① マイクロホン本体
② 接続コード
③ グリップ
④ スライドスイッチ(パワー-OFF/NORM(ノーマル)/LOW CUT(ローカット))
⑤ バッテリー・充電器
⑥ マイクロホルダー
⑦ バッセル
⑧ マイクスぺーサー
⑨ 固定ツェミ
⑩ ワインドスクリーン

取り付ける
乾電池を取り付ける「取りはずす(イラストB)」
プラグインパワー・非対応のカメラにお使いの新しい乾電池を取り付け
てください。プラグインパワー対応機器に接続する場合は電池を取り付ける必要はあり
ません。
お持ちのカメラがプラグインパワーに対応しているかどうかは、お手持ちのカメラの
取扱説明書をご覧ください。

電池
● 電池は単4形アルカリ乾電池をご使用ください。それ以外(マンガン電池ニッケル
水素二次電池など)では正常に動作しないことがあります。マイクロホンの性
能、使用時間等を最大限に発揮するため、ソーニ製乾電池のご使用を推奨いたし
ます。
● 大切な撮影の前は新しい乾電池に交換してください。
● 乾電池を取り付け「取りはずす」際は、必ず電源がOFFで接続コードがはずれてい
ることを確認してください。

1 マイクロホンの電源がOFFで接続コードがはずれていることを確認した
あと、グリップをまわって矢印の方向へ回す

2 乾電池を入れる
乾電池を入れる際は極を入れた後、⊖極を入れてください。
ご注意
● 乾電池を取りはずす際は、⊖極側を爪で引っかけてはずしてください。

乾電池の交換時期
乾電池の交換のときは、スライドスイッチをOFFからONにするときバテリー
チェックランプが一瞬光ります。光りかたが暗くったり、光らなかったりした場合は
乾電池を交換してください(イラストB参照)。

乾電池についてのご注意
乾電池の使いかたを誤ると、液もれや破壊のおそれがあります。次のことは必ずお守
りください。
● ⊖と⊕の向きを正しく入れてください。
● 電池は充電できません。
● 長時間、乾電池を使わないときは、取り出しておいてください。
● 液もれが起ったときは、電池入れについた液をよこさ取ってから新しい乾電池
を入れてください。(「液もれが起きた」と修理が必要です。)

カメラに本機を取り付ける(イラストC)
1 カメラの電源を切る
本機をご使用しないときに、必ずカメラの内蔵フラッシュを閉じてください。また、
内蔵フラッシュの自動発光機能があるカメラでは、自動発光機能をOFFにしてくだ
さい。

2 マイクホルダーをカメラのシューに取り付ける
マイクホルダーをカメラのシューの奥まで差しこみ、固定つまみをしっかり回って
固定してください。

3 マイクホルダーのバックルを取り付ける
マイクホルダーのバックルをはずしてマイクスぺーサーが着かれたところに取り
付けます。マイクスぺーサーの角を挟まないように取り付けてください。
マイクロホンのスイッチが上側中央にくるようにしっかり取り付けると正しい指
向特性が得られます。

4 マイクロホンの位置が決まったら、バックルを固定する
5 接続コードをカメラのマイク端子にしっかり差しこむ

本機を使う
When using a camera that is not compatible with the plug-in power, be sure to
insert a new battery. When using a camera that is compatible with the plug-in
power, you do not need to insert a battery in the microphone.
For how to check whether your camera is compatible with the plug-in power, refer
to the instruction manual of your camera.

本機の電源を入れる
本機のスライドスイッチをONの位置に切り替える
收音の対象としてスイッチを切り換えてください。

残量が充分な電池を取り付けている場合、スライドスイッチをOFFからONにするとき一
瞬光り、電源残量を知れます。(イラストD)
ご注意
プラグインパワーでカメラから電源をとっている場合は光りません。
光りかたが暗く なったり、光らなかった場合には電池を交換してください。
プラグインパワー対応機種はマイク端子から電源をとって撮影することもできます。

ワインドスクリーンを取り付ける
風音が気になるときは、ワインドスクリーンを取り付けてください。
カメラから本機を取りはずす
本機をカメラから取りはずす際は、カメラへの取り付けかたと同の手順で取りはずし
てください。

ご注意
● 無理な力で固定ツェミを回したり、シューを取り付けたりしないでください。破損の
原因となります。
● 取り付けたマイクロホンまたはマイクロホルダーを持ってカメラを持ち上げないで
ください。
● 撮影中にモードを切り換えると、ノイズが入ることがあります。

保証書とアフターサービス
保証書
● 製品に保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け
取りください。
● 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度読んでみるとうるご問題がなくなっているかもしれません。
それでも具合が悪いときは
ソーニの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
● 品名・ECM-CG60
● 故障の状況、できるだけ詳しく
● お買い上げ日

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では本機の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)、を製造打
切り後7年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて
部品交換をする場合がありますのでご了承ください。

主な仕様
形式 エレクトレットコンデンサ型
電源 アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応
推奨電池 アルカリ単4電池(別売)
電源電圧 DC1.5V
消費電力 約0.5 mW
出力端子 03.5金メッキ型ステレオミニプラグ コード長 約35 cm
スイッチ パワー-OFF / NORM(ノーマル) / LOW CUT(ローカット)
連続使用時間 約40時間以上(25℃使用時)
外形寸法(約) 92 mm x 217 mm(コード除く)
質量 約77 g(電池含まず)
指向特性 鋭指向性
指向角 ショットガンマイクロホン(1)、ワインドスクリーン(1)、
ショックマウントマイクホルダー(1)、マイクスぺーサー(1)、
印刷物一式

以下の項目はJIS C-5502-01991 マイクロホン工業規格に準拠して試験したものです。
周波数特性 40 Hz ~ 20 kHz
正面感度 -48 dB/Pa ±4 dB
18 dB SPL(平均)
最大入力音圧レベル 約100 dB SPL以上
0 dB SPL(平均)
許容動作温度 0℃ ~ 40℃
許容保存温度 -20℃ ~ +60℃
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

● 本機と付属品は、火災、感電などの危険を避けるため、下記のことを必ずお守りください。
● 土の中に入れてください。ショートさせたり、分解、加熱しない
● ください。
● アルカリ乾電池は充電しないでください。
● 指定された種類の電池を使用してください。
● 金属に触れ、⊖、⊕がショートすると発熱、発火する危険があります。

注意 ● ⊖と⊕の向きを正しく入れてください。
● 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出しておいて
ください。
● 電池の電極と本機の電池、電池蓋の電池端子部分は時々乾いた布などで
汚れを拭き取ってください。電極や電池端子部分に金属などの汚れが
あると、動作時間が大幅に短くなる場合があります。

保証書とアフターサービス
保証書
● 製品に保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け
取りください。
● 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度読んでみるとうるご問題がなくなっているかもしれません。
それでも具合が悪いときは
ソーニの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
● 品名・ECM-CG60
● 故障の状況、できるだけ詳しく
● お買い上げ日

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では本機の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)、を製造打
切り後7年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて
部品交換をする場合がありますのでご了承ください。

主な仕様
形式 エレクトレットコンデンサ型
電源 アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応
推奨電池 アルカリ単4電池(別売)
電源電圧 DC1.5V
消費電力 約0.5 mW
出力端子 03.5金メッキ型ステレオミニプラグ コード長 約35 cm
スイッチ パワー-OFF / NORM(ノーマル) / LOW CUT(ローカット)
連続使用時間 約40時間以上(25℃使用時)
外形寸法(約) 92 mm x 217 mm(コード除く)
質量 約77 g(電池含まず)
指向特性 鋭指向性
指向角 ショットガンマイクロホン(1)、ワインドスクリーン(1)、
ショックマウントマイクホルダー(1)、マイクスぺーサー(1)、
印刷物一式

以下の項目はJIS C-5502-01991 マイクロホン工業規格に準拠して試験したものです。
周波数特性 40 Hz ~ 20 kHz
正面感度 -48 dB/Pa ±4 dB
18 dB SPL(平均)
最大入力音圧レベル 約100 dB SPL以上
0 dB SPL(平均)
許容動作温度 0℃ ~ 40℃
許容保存温度 -20℃ ~ +60℃
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

● 本機と付属品は、火災、感電などの危険を避けるため、下記のことを必ずお守りください。
● 土の中に入れてください。ショートさせたり、分解、加熱しない
● ください。
● アルカリ乾電池は充電しないでください。
● 指定された種類の電池を使用してください。
● 金属に触れ、⊖、⊕がショートすると発熱、発火する危険があります。

注意 ● ⊖と⊕の向きを正しく入れてください。
● 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出しておいて
ください。
● 電池の電極と本機の電池、電池蓋の電池端子部分は時々乾いた布などで
汚れを拭き取ってください。電極や電池端子部分に金属などの汚れが
あると、動作時間が大幅に短くなる場合があります。

保証書とアフターサービス
保証書
● 製品に保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け
取りください。
● 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度読んでみるとうるご問題がなくなっているかもしれません。
それでも具合が悪いときは
ソーニの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
● 品名・ECM-CG60
● 故障の状況、できるだけ詳しく
● お買い上げ日

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では本機の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)、を製造打
切り後7年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて
部品交換をする場合がありますのでご了承ください。

主な仕様
形式 エレクトレットコンデンサ型
電源 アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応
推奨電池 アルカリ単4電池(別売)
電源電圧 DC1.5V
消費電力 約0.5 mW
出力端子 03.5金メッキ型ステレオミニプラグ コード長 約35 cm
スイッチ パワー-OFF / NORM(ノーマル) / LOW CUT(ローカット)
連続使用時間 約40時間以上(25℃使用時)
外形寸法(約) 92 mm x 217 mm(コード除く)
質量 約77 g(電池含まず)
指向特性 鋭指向性
指向角 ショットガンマイクロホン(1)、ワインドスクリーン(1)、
ショックマウントマイクホルダー(1)、マイクスぺーサー(1)、
印刷物一式

以下の項目はJIS C-5502-01991 マイクロホン工業規格に準拠して試験したものです。
周波数特性 40 Hz ~ 20 kHz
正面感度 -48 dB/Pa ±4 dB
18 dB SPL(平均)
最大入力音圧レベル 約100 dB SPL以上
0 dB SPL(平均)
許容動作温度 0℃ ~ 40℃
許容保存温度 -20℃ ~ +60℃
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

● 本機と付属品は、火災、感電などの危険を避けるため、下記のことを必ずお守りください。
● 土の中に入れてください。ショートさせたり、分解、加熱しない
● ください。
● アルカリ乾電池は充電しないでください。
● 指定された種類の電池を使用してください。
● 金属に触れ、⊖、⊕がショートすると発熱、発火する危険があります。

注意 ● ⊖と⊕の向きを正しく入れてください。
● 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出しておいて
ください。
● 電池の電極と本機の電池、電池蓋の電池端子部分は時々乾いた布などで
汚れを拭き取ってください。電極や電池端子部分に金属などの汚れが
あると、動作時間が大幅に短くなる場合があります。

保証書とアフターサービス
保証書
● 製品に保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け
取りください。
● 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度読んでみるとうるご問題がなくなっているかもしれません。
それでも具合が悪いときは
ソーニの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
● 品名・ECM-CG60
● 故障の状況、できるだけ詳しく
● お買い上げ日

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では本機の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)、を製造打
切り後7年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて
部品交換をする場合がありますのでご了承ください。

主な仕様
形式 エレクトレットコンデンサ型
電源 アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応
推奨電池 アルカリ単4電池(別売)
電源電圧 DC1.5V
消費電力 約0.5 mW
出力端子 03.5金メッキ型ステレオミニプラグ コード長 約35 cm
スイッチ パワー-OFF / NORM(ノーマル) / LOW CUT(ローカット)
連続使用時間 約40時間以上(25℃使用時)
外形寸法(約) 92 mm x 217 mm(コード除く)
質量 約77 g(電池含まず)
指向特性 鋭指向性
指向角 ショットガンマイクロホン(1)、ワインドスクリーン(1)、
ショックマウントマイクホルダー(1)、マイクスぺーサー(1)、
印刷物一式

以下の項目はJIS C-5502-01991 マイクロホン工業規格に準拠して試験したものです。
周波数特性 40 Hz ~ 20 kHz
正面感度 -48 dB/Pa ±4 dB
18 dB SPL(平均)
最大入力音圧レベル 約100 dB SPL以上
0 dB SPL(平均)
許容動作温度 0℃ ~ 40℃
許容保存温度 -20℃ ~ +60℃
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

● 本機と付属品は、火災、感電などの危険を避けるため、下記のことを必ずお守りください。
● 土の中に入れてください。ショートさせたり、分解、加熱しない
● ください。
● アルカリ乾電池は充電できません。
● 長時間、乾電池を使わないときは、取り出しておいてください。
● 液もれが起ったときは、電池入れについた液をよこさ取ってから新しい乾電池
を入れてください。(「液もれが起きた」と修理が必要です。)

カメラに本機を取り付ける(イラストC)
1 カメラの電源を切る
本機をご使用しないときに、必ずカメラの内蔵フラッシュを閉じてください。また、
内蔵フラッシュの自動発光機能があるカメラでは、自動発光機能をOFFにしてくだ
さい。

2 マイクホルダーをカメラのシューに取り付ける
マイクホルダーをカメラのシューの奥まで差しこみ、固定つまみをしっかり回って
固定してください。

3 マイクホルダーのバックルを取り付ける
マイクホルダーのバックルをはずしてマイクスぺーサーが着かれたところに取り
付けます。マイクスぺーサーの角を挟まないように取り付けてください。
マイクロホンのスイッチが上側中央にくるようにしっかり取り付けると正しい指
向特性が得られます。

4 マイクロホンの位置が決まったら、バックルを固定する
5 接続コードをカメラのマイク端子にしっかり差しこむ

本機を使う
When using a camera that is not compatible with the plug-in power, be sure to
insert a new battery. When using a camera that is compatible with the plug-in
power, you do not need to insert a battery in the microphone.
For how to check whether your camera is compatible with the plug-in power, refer
to the instruction manual of your camera.

本機の電源を入れる
本機のスライドスイッチをONの位置に切り替える
收音の対象としてスイッチを切り換えてください。

残量が充分な電池を取り付けている場合、スライドスイッチをOFFからONにするとき一
瞬光り、電源残量を知れます。(イラストD)
ご注意
プラグインパワーでカメラから電源をとっている場合は光りません。
光りかたが暗く なったり、光らなかった場合には電池を交換してください。
プラグインパワー対応機種はマイク端子から電源をとって撮影することもできます。

ワインドスクリーンを取り付ける
風音が気になるときは、ワインドスクリーンを取り付けてください。
カメラから本機を取りはずす
本機をカメラから取りはずす際は、カメラへの取り付けかたと同の手順で取りはずし
てください。

ご注意
● 無理な力で固定ツェミを回したり、シューを取り付けたりしないでください。破損の
原因となります。
● 取り付けたマイクロホンまたはマイクロホルダーを持ってカメラを持ち上げないで
ください。
● 撮影中にモードを切り換えると、ノイズが入ることがあります。

保証書とアフターサービス
保証書
● 製品に保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け
取りください。
● 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度読んでみるとうるご問題がなくなっているかもしれません。
それでも具合が悪いときは
ソーニの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
● 品名・ECM-CG60
● 故障の状況、できるだけ詳しく
● お買い上げ日

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では本機の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)、を製造打
切り後7年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて
部品交換をする場合がありますのでご了承ください。

主な仕様
形式 エレクトレットコンデンサ型
電源 アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応
推奨電池 アルカリ単4電池(別売)
電源電圧 DC1.5V
消費電力 約0.5 mW
出力端子 03.5金メッキ型ステレオミニプラグ コード長 約35 cm
スイッチ パワー-OFF / NORM(ノーマル) / LOW CUT(ローカット)
連続使用時間 約40時間以上(25℃使用時)
外形寸法(約) 92 mm x 217 mm(コード除く)
質量 約77 g(電池含まず)
指向特性 鋭指向性
指向角 ショットガンマイクロホン(1)、ワインドスクリーン(1)、
ショックマウントマイクホルダー(1)、マイクスぺーサー(1)、
印刷物一式

以下の項目はJIS C-5502-01991 マイクロホン工業規格に準拠して試験したものです。
周波数特性 40 Hz ~ 20 kHz
正面感度 -48 dB/Pa ±4 dB
18 dB SPL(平均)
最大入力音圧レベル 約100 dB SPL以上
0 dB SPL(平均)
許容動作温度 0℃ ~ 40℃
許容保存温度 -20℃ ~ +60℃
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

● 本機と付属品は、火災、感電などの危険を避けるため、下記のことを必ずお守りください。
● 土の中に入れてください。ショートさせたり、分解、加熱しない
● ください。
● アルカリ乾電池は充電しないでください。
● 指定された種類の電池を使用してください。
● 金属に触れ、⊖、⊕がショートすると発熱、発火する危険があります。

注意 ● ⊖と⊕の向きを正しく入れてください。
● 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出しておいて
ください。
● 電池の電極と本機の電池、電池蓋の電池端子部分は時々乾いた布などで
汚れを拭き取ってください。電極や電池端子部分に金属などの汚れが
あると、動作時間が大幅に短くなる場合があります。

保証書とアフターサービス
保証書
● 製品に保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け
取りください。
● 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度読んでみるとうるご問題がなくなっているかもしれません。
それでも具合が悪いときは
ソーニの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
● 品名・ECM-CG60
● 故障の状況、できるだけ詳しく
● お買い上げ日

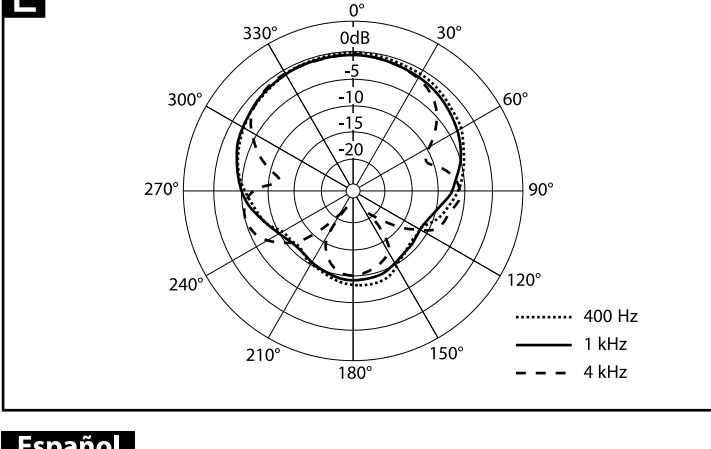
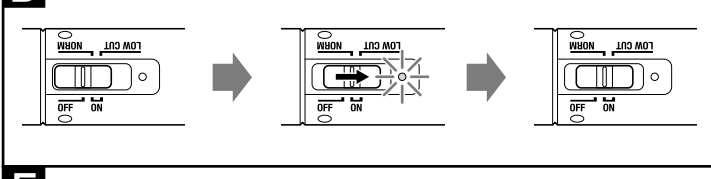
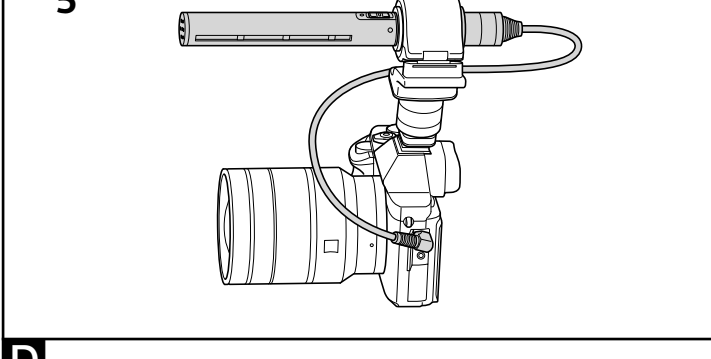
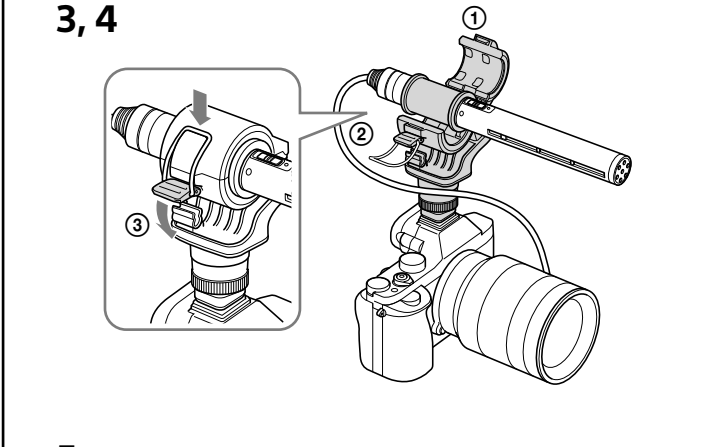
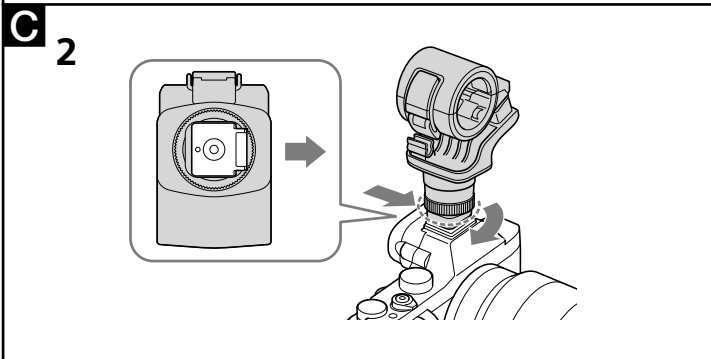
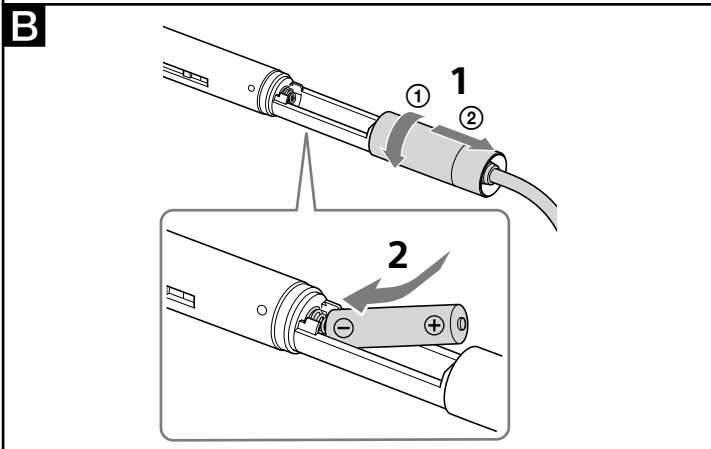
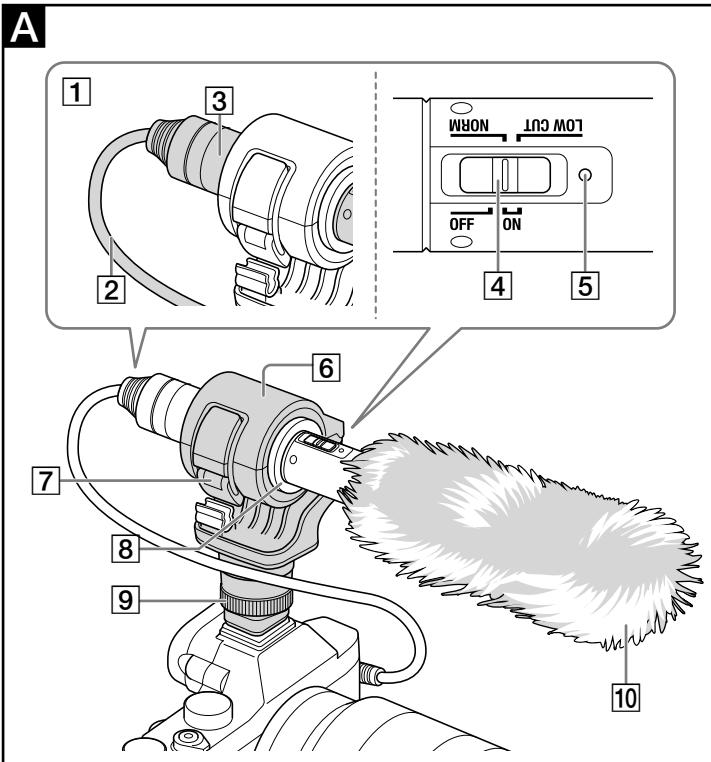
保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では本機の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)、を製造打
切り後7年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて
部品交換をする場合がありますのでご了承ください。

主な仕様
形式 エレクトレットコンデンサ型
電源 アルカリ単4電池駆動、プラグインパワー対応
推奨電池 アルカリ単4電池(別売)
電源電圧 DC1.5V
消費電力 約0.5 mW
出力端子 03.5金メッキ型ステレオミニプラグ コード長 約35 cm
スイッチ パワー-OFF / NORM(ノーマル) / LOW CUT(ローカット)
連続使用時間 約40時間以上(25℃使用時)
外形寸法(約) 92 mm x 217 mm(コード除く)
質量 約77 g(電池含まず)
指向特性 鋭指向性
指向角 ショットガンマイクロホン(1)、ワインドスクリーン(1)、
ショックマウントマイクホルダー(1)、マイクスぺーサー(1)、
印刷物一式

以下の項目はJIS C-5502-01991 マイクロホン工業規格に準拠して試験したものです。
周波数特性 40 Hz ~ 20 kHz
正面感度 -48 dB/Pa ±4 dB
18 dB SPL(平均)
最大入力音圧レベル 約100 dB SPL以上
0 dB SPL(平均)
許容動作温度 0℃ ~ 40℃
許容保存温度 -20℃ ~ +60℃
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

● 本機と付属品は、火災、感電などの危険を避けるため、下記のことを必ずお守りください。
● 土の中に入れてください。ショートさせたり、分解、加熱しない
● ください。
● アルカリ乾電池は充電しないでください。
● 指定された種類の電池を使用してください。
● 金属に触れ、⊖、⊕が



Español
(Continuación de la página frontal)

Specificaciones	
Tipo	Micrófono electrostático de electroto
Fuente de alimentación	Alimentado con pila alcalina AAA o a través de clavija
Pila recomendada	Pila alcalina de tamaño AAA y (vendida aparte)
Tensión de alimentación	1,5 V cc
Consumo de energía	Aprox. 0,5 mW
Toma de salida	Cable con miniclavija estéreo tipo L con recubrimiento de oro de a 3,5 cm con longitud de aprox. 35 cm
Interruptor	Alimentación OFF / NORM (Normal) / LOW CUT (Corte bajo)
Tiempo continuo de funcionamiento	400 horas o más (Utilización a 25 °C)
Dimensiones (Aprox.)	ø 21 mm × 217 mm (excluyendo el cable)
Peso	Aprox. 77 g (excluyendo la pila)
Direccionalidad	Direccionalidad bien definida
Elementos incluidos	Micrófono de cañón (1), Parabrisas (1), Soporte para micrófono con montura antigolpes (1), Separador de micrófono (1), Juego de documentación impresa
Respuesta en frecuencia	40 Hz ~ 20 kHz
Sensibilidad	-48 dB/Pa ±4 dB
Relación señal-ruido	18 dBspl (Promedio)
Nivel máximo de presión acústica de entrada	100 dBspl o más
Gama dinámica	80 dB o más
Temperatura de funcionamiento	0 °C a 40 °C
Temperatura de almacenamiento	-20 °C a +60 °C

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambio sin previo aviso.

Deutsch

Dieses Richtrohr-Mikrofon (im Folgenden als „Mikrofon“ bezeichnet) ist zur Verwendung mit einer Sony-Digital-Standbildkamera mit Mikrofon-Eingangsbuchse und Einsteck-Stromversorgungsbetrieb (im Folgenden als „Kamera“ bezeichnet) gedacht. Das Mikrofon wird über eine Alkali-Trockenbatterie im Format AAA (R03, Microzelle) mit Strom versorgt.

WARNUNG

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlags zu verringern, setzen Sie das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit aus.

VORSICHT

Ersetzen Sie die Batterie bzw. den Akku ausschließlich durch eine Batterie bzw. einen Akku des angegebenen Typs. Andernfalls besteht Feuer- oder Verletzungsgefahr. Alte Batterien unter Beachtung der gültigen Vorschriften entsorgen.

Für Kunden in Europa

Hersteller: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokio, 108-0075 Japan
Für EU Produktkonformität: Sony Belgium, bijkantoor van Sony Europe Limited, Da Vincilaan 7-D1, 1935 Zaventem, Belgium

Entsorgung von gebrauchten Batterien und Akkus und gebrauchten elektrischen und elektronischen Geräten (anzuwenden in den Ländern der Europäischen Union und anderen europäischen Ländern mit einem separaten Sammelsystem für diese Produkte)
Das Symbol auf der Batterie/dem Akku, dem Produkt oder der Verpackung weist darauf hin, dass das Produkt oder die Batterie/der Akku nicht als normaler Haushaltsabfall zu behandeln sind. Ein zusätzliches chemisches Symbol Pb (Blei) oder Hg (Quecksilber) unter der durchgestrichenen Mülltonne bedeutet, dass die Batterie/der Akku einen Anteil von mehr als 0,0005 g Quecksilber oder 0,004 % Blei enthält. Durch Ihren Beitrag zum korrekten Entsorgen des Produktes und der Batterie schützen Sie die Umwelt und die Gesundheit ihrer Mitmenschen. Umwelt und Gesundheit werden durch falsches Entsorgen gefährdet. Materialrecycling hilft, den Verbrauch von Rohstoffen zu verringern. Bei Produkten, die auf Grund ihrer Sicherheit, der Funktionalität oder als Sicherung vor Datenverlust eine ständige Verbindung zur eingebauten Batterie benötigen, sollte die Batterie nur durch qualifiziertes Servicepersonal ausgetauscht werden. Um sicherzustellen, dass das Produkt und die Batterie korrekt entsorgt werden, geben Sie das Produkt zwecks Entsorgung an einer Annahmestelle für das Recycling von elektrischen und elektronischen Geräten ab. Für alle anderen Batterien entnehmen Sie die Batterie bitte entsprechend dem Kapitel über die sichere Entfernung der Batterie. Geben Sie die Batterie an einer Annahmestelle für das Recycling von Batterien/Akkus ab. Weitere Informationen über das Recycling dieses Produkts oder der Batterie erhalten Sie von ihrer Gemeinde, den kommunalen Entsorgungsbetrieben oder dem Geschäft, in dem Sie das Produkt gekauft haben. Hinweis für Lithiumbatterien: Bitte geben Sie nur entladene Batterien an den Sammelstellen ab. Wegen Kurzschlussgefahr überlegen Sie bitte die Pole der Batterie mit Klebrestreifen. Sie erkennen Lithiumbatterien an den Abkürzungen Li oder CR.

Merkmale

- Mikrofon mit scharfer Richtcharakteristik und minimaler Empfindlichkeit gegen Umgebungsgeräusche** Die scharfe Richtcharakteristik des Mikrofons verbessert die Aufnahme in einem engen Bereich und mittlern Abstand bei Anschluss an Ihre Kamera (siehe Abbildung **1**).
- Stromversorgung über eine Alkali-Trockenbatterie im Format AAA (R03, Microzelle) oder Einsteckstromversorgung** Bei Verwendung einer mit Einsteck-Stromversorgung kompatiblen Kamera brauchen Sie nicht eine Batterie im Mikrofon einzusetzen.
- Mikrofonhalter mit elastischer Aufhängung mitgeliefert** Der mitgelieferte Mikrofonhalter verringert Störgeräusche durch Vibration, wenn Sie das Mikrofon an der Kamera anbringen.

Hinweise zur Verwendung

- Das Mikrofon ist ein empfindliches Gerät. Lassen Sie es nicht fallen und schützen Sie es vor extremen Erschütterungen.
- Bei Filmaufnahme können Betriebsgeräusche der Kamera oder des Objekivs ebenfalls aufgenommen werden. Sie können Geräusche vom Objektiv verhindern, indem Sie im manuellen Modus fokussieren.
- Vermeiden Sie längeren Betrieb oder Lagerung bei hoher Luftfeuchtigkeit oder hohen Temperaturen.
- Lassen Sie das Mikrofon bei Verwendung im Freien nicht mit Regen oder Meerwasser nass werden.
- Das Mikrofon ist nicht staubdicht oder spritzfest konstruiert.
- Wischen Sie Verschmutzungen vom Mikrofon mit einem trockenen Tuch ab.
- Wenn akustische Rückkopplung beim Gebrauch auftritt (ein Heulgeräusch kommt von den Lautsprechern), richten Sie das Mikrofon von den Lautsprechern weg oder vergrößern Sie den Abstand zwischen dem Mikrofon und den Lautsprechern.
- Achten Sie darauf, nicht die Kamera fallen oder umkippen zu lassen, indem Sie sich beim Anbringen des Mikrofons im Mikrofonkabel oder Gegenständen in der Nähe verfangen.
- Machen Sie zuerst eine Probeaufnahme mit diesem Mikrofon, um sicherzustellen, dass Ton richtig aufgenommen wird.

Identifikation der Teile (Siehe Abbildung A)

- Mikrofonkörper
- Anschlusskabel
- Griff
- Schiebeschalter (Strom OFF/NORM (Normal)/LOW CUT (Trittschall))
- Batterieprüflämpchen
- Mikrofonhalter
- Verschluss
- Mikrofon-Abstandsstück
- Verriegelungsknopf
- Windschutz

Anbringen des Mikrofons

Einsetzen/Entnehmen der Batterie (Siehe Abbildung B)

Bei Verwendung einer Kamera, die nicht mit Einsteck-Stromversorgung kompatibel ist, setzen Sie immer eine neue Batterie ein. Bei Verwendung einer Kamera, die mit Einsteck-Stromversorgung kompatibel ist, brauchen Sie nicht eine Batterie im Mikrofon einzusetzen.

- Anweisungen zum Prüfen, ob Ihre Kamera mit Einsteck-Stromversorgung kompatibel ist, finden Sie in der Gebrauchsanleitung Ihrer Kamera.
- Hinweise**
 - Verwenden Sie eine Alkali-Trockenbatterie im Format AAA (R03, Mignon). Wenn Sie eine andere Batterie verwenden (Mangandioxid-Batterie, Ni-MH-Akku usw.) kann das Mikrofon möglicherweise nicht richtig funktionieren. Wir empfehlen die Verwendung einer Sony-Batterie, um die technischen Daten wie Leistung, Betriebszeit usw. voll auszunutzen.
 - Ersetzen Sie vor einer wichtigen Aufnahme die Batterie durch eine neue.
 - Schalten Sie die Stromversorgung des Mikrofons immer auf OFF und trennen das Anschlusskabel ab, bevor Sie die Batterie einsetzen oder entfernen.

- Prüfen Sie, ob das Anschlusskabel abgetrennt ist. Drehen Sie dann den Griff und ziehen ihn, wie in der Abbildung gezeigt.**
- Setzen Sie die Batterie ein.** Setzen Sie beim Einsetzen der Batterie zuerst die Minuseite ⊖ und dann die Plusseite ⊕ ein.

Entfernen Sie die Batterie mit den gleichen Schritten in umgekehrter Reihenfolge.
Hinweise

- Zum Entfernen der Batterie vom Mikrofon fassen Sie die Plusseite ⊕ der Batterie mit Ihrem Fingeragel.

Batteriewechselzeitraum

Wenn die Batterie ausreichende Stärke hat, bewirkt ein Umstellen des Schiebeschalters von OFF auf ON, dass das Batterieprüflämpchen kurz blinkt, um die restliche Batteriestärke anzuzeigen. Falls das Batterieprüflämpchen schwach oder überhaupt nicht blinkt, ersetzen Sie die Batterie durch eine neue. (Siehe Abbildung **B**)

Hinweise zur Batterie

Falsche Behandlung der Batterie kann bewirken, dass diese leck wird oder birst. Beachten Sie immer Folgendes.

- Setzen Sie die Batterie mit richtiger Ausrichtung der Markierungen ⊕ und ⊖ ein.
- Versuchen Sie nicht, die Batterie aufzuladen. Sie ist nicht aufladbar.
- Entnehmen Sie die Batterie, wenn das Mikrofon längere Zeit nicht verwendet werden soll.

- Wenn die Batterie leck wird*, wischen Sie jeglichen austretenden Elektrolyt aus dem Batteriefach ab und setzen dann eine neue Batterie ein. (*Wenn die Batterie leck wird, müssen Sie das Mikrofon reparieren).

Anbringen des Mikrofons an der Kamera (Siehe Abbildung C)

- Schalten Sie die Stromversorgung der Kamera aus.** Vor der Verwendung des Mikrofons schließen Sie immer den eingebauten Blitz der Kamera. Bei Verwendung des Mikrofons mit einer Kamera, die einen eingebauten Blitz mit Automatikblitzfunktion hat, stellen Sie die Automatikblitzfunktion auf OFF.

- Bringen Sie den Mikrofonhalter am Schuh der Kamera an.** Schieben Sie den Mikrofonhalter vollständig auf den Zubehörschuh der Kamera und drehen den Verriegelungsknopf vollständig zum Befestigen.
- Bringen Sie das Mikrofon am Mikrofonhalter an.** Lösen Sie den Verschluss des Mikrofonhalters und bringen Sie ihn am Mikrofon-Abstandsstück um das Mikrofon an. Achten Sie darauf, dass sich die Kante des Mikrofon-Abstandsstücks nicht am Mikrofonhalter verfängt. Bringen Sie das Mikrofon mit seinem Strom/Trittschall-Schalter nach oben wiegen an, um demonstrieren zu erhalten.

- Entscheiden Sie die Position des Mikrofons und verriegeln Sie die Schnalle am Mikrofonhalter.**
- Schließen Sie das Anschlusskabel an der Mikrofon-Eingangsbuchse der Kamera an.**

Verwendung des Mikrofons

Nachdem Sie die Kamera eingeschaltet haben, stellen Sie den Schiebeschalter des Mikrofons auf ON und verwenden des im gewünschten Modus.

Einschalten der Stromversorgung des Mikrofons

Drehen Sie den Schiebeschalter des Mikrofons auf ON.

Stellen Sie den Schalter entsprechend der Tonquelle ein.

ON	Zum Gerät wird eingeschaltet.
NORM	Zum natürlichen Aufnehmen von Ton, vom Tieffrequenzbereich bis zum Hochfrequenzbeich.
LOW CUT	Zum wirksamen Entfernen tiefer Frequenzen (Trittschall), um Störgeräusche von durch z.B. Wind, Vibrationen oder Klimaanlage zu verringern.
OFF	Das Gerät wird ausgeschaltet.

Wenn die Batterie ausreichende Stärke hat, blinkt wenn der Schiebeschalter von OFF auf ON gestellt wird, blinkt das Batterieprüflämpchen kurz, um die restliche Batteriestärke anzuzeigen. (Siehe Abbildung **B**)

Hinweise
Wenn Strom über die Einsteck-Stromversorgung zugeführt wird, blinkt das Batterieprüflämpchen kurz.

Wenn das Batterieprüflämpchen schwach oder überhaupt nicht blinkt, ersetzen Sie die Batterie durch eine neue.

Modelle mit Einsteck-Stromversorgung können über die Mikrofon-Eingangsbuchse mit Strom versorgt werden.

Anbringen des Windschutzes

Bringen Sie den Windschutz an, um zu verhindern, dass Windgeräusche aufgenommen werden.

Abnehmen des Mikrofons von der Kamera

Nehmen Sie das Mikrofon von der Kamera ab, indem Sie die Schritte zum Anbringen in umgekehrter Reihenfolge ausführen.

- Hinweise**
- Wenden Sie beim Drehen des Verriegelungsknopfes oder Anbringens des Schuths keine Gewalt an. Dadurch könnten Beschädigungen verursacht werden.**
- Halten Sie die Kamera nicht am an die Kamera angebrachten Mikrofon oder Mikrofonhalter.**
- Wenn Sie den Modus während der Aufnahme umschalten, kann ein Berührungserlösch aufgenommen werden.

Technische Daten

Typ	Elektret-Kondensatormikrofon
Stromversorgung	Stromversorgung über eine Alkali-Trockenbatterie im Format AAA (R03, Microzelle) oder Einsteckstromversorgung Alkali-Trockenbatterie im Format AAA (R03, Mignon) (getrennt erhältlich)
Empfohlene Batterie	ø 3,5 goldbeschichtete L-Typ-Stereo-Ministecker Kabellänge Ca. 35 cm
Stromversorgungsspannung	Stream OFF/NORM (Normal)/LOW CUT (Trittschall)
Leistungsaufnahme	400 Stunden oder mehr (Betrieb bei 25 °C)
Schalter	ø 21 mm × 217 mm (ohne Kabel) Ca. 77 g (ohne Batterie)
Dauerbetriebszeit	Scharfe Richtcharakteristik Richtrohr-Mikrofon (1), Windschutz (1), Mikrofonhalter mit elastischer Aufhängung (1), Mikrofon-Abstandsstück (1), Anleitungen
Abmessungen (Ca.)	40 Hz ~ 20 kHz
Gewicht	-48 dB/Pa ±4 dB
Richtcharakteristik	18 dBspl (gemiddeld)
Mitgeliefertes Zubehör	100 dBspl oder mehr
Frequenzgang	80 dB oder mehr
Empfindlichkeit	0 °C bis 40 °C
Signal-/Rauschabstand	-20 °C bis +60 °C
Maximaler Eingangsschalldruckpegel	
Dynamikumfang	
Betriebstemperatur	
Lagertemperatur	

Änderungen bei Design und technischen Daten bleiben ohne vorherige Ankündigung vorbehalten.

Niederlands

Deze geweermicrofoon (hieronder kortweg aangeduid als "microfoon") is voor gebruik met een Sony digitale camera met microfooningang en automatische inschakeelfunctie (verder kortweg "camera" genoemd). Deze microfoon wordt geveerd door een alkaline AAA droge batterij.

WAARSCHUWING

Om het gevaar van brand of elektrische schokken te verkleinen, mag het apparaat niet worden blootgesteld aan regen of vocht.

LET OP

U moet de batterij alleen vervangen door een batterij van het opgegeven type. Als u dit niet doet, kan dit brand of letsel tot gevolg hebben. Goed gebruikte batterijen weg volgens de instructies.

Voor klanten in Europa

Producten: Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan
voor EU-productconformiteit: Sony Belgium, bijkantoor van Sony Europe Limited, Da Vincilaan 7-D1, 1935 Zaventem, België

Verwijdering van oude batterijen, elektrische en elektronische apparaten (na toepassing in de Europese Unie en andere Europese landen met afzonderlijke inzamelingsystemen)
Dit symbool op het product, de batterij of op de verpakking wijst erop dat het product en de batterij, niet als huishoudelijk afval behandeld mag worden.
Op sommige batterijen kan dit symbool gebruikt worden in combinatie met een chemisch symbool. Het chemisch symbool voor kwik (Hg) of lood (Pb) wordt toegevoegd wanneer de batterij meer dan 0,0005 % kwik of 0,004 % lood bevat.
Door deze producten en batterijen op juiste wijze af te voeren, vermindt u mogelijke negatieve gevolgen voor mens en milieu die zouden kunnen veroorzakt worden in geval van verkeerde afvalbehandeling. Het recyclen van materialen draagt bij tot het behoud van natuurlijke bronnen.
In het geval dat de producten en de batterijen niet op de verpakking zijn verband met data-integriteit een permanente verbinding met een ingebouwde batterij vereisen, mag deze batterij enkel door gekwalificeerd servicepersoneel vervangen worden. Om ervoor te zorgen dat de batterij, het elektrisch en het elektronische apparaat op een juiste wijze zal worden behandeld, dienen deze producten aan het eind van zijn levenscyclus overhandigd te worden aan het desbetreffende inzamelingspunt voor de recyclage van elektronisch en elektronisch materiaal.
Voor alle andere batterijen verwijzen we u naar het hoofdstuk over hoe de batterij veilig uit het product te verwijderen. Overhandig de batterij aan het desbetreffende inzamelingspunt voor de recyclage van batterijen.
Voor meer details in verband met het recyclen van dit product of batterij, kan u contact opnemen met de gemeentelijke instanties, de organisatie belast met de verwijdering van huishoudelijk afval of de winkel waar u het product of batterij hebt gekocht.

Kenmerken

- Sterk richtingsgevoelige microfoon met minimale gevoeligheid voor achtergrondgeluiden**

Deze sterk richtingsgevoelige microfoon verbetert uw geluidsopnamen van een opname met snal bereik en een gemiddelde afstand wanneer u de microfoon bevestigd op uw camera (zie afbeelding **B**).

- Geveed door een alkaline AAA droge batterij of via een stekker van voeding worden voorzien**, hoeft u geen batterij in de microfoon te plaatsen.
- Uitgerust met schokbestendige microfoonhouder** De microfoonhouder beschermt de microfoon tegen trillingen van de camera bevestigd.

Opmerkingen bij gebruik

- De microfoon is een gevoelig apparaat. Laat het niet vallen en zorg dat er niet bezwaarlijk tegen gestoot wordt.
- Tijdens het opnemen van een film kunnen bedieningsgeluiden of piepjes van de camera of de lens worden opgenomen. U kunt ruis van de lens verminderen door de stand handmatig scherpestellen te gebruiken.
- Niet te lang gebruiken of laten liggen op plaatsen met veel vocht of hoge temperaturen.
- Laat de microfoon bij gebruik buitenshuis niet nat worden door regen of opspattendheid.
- De microfoon heeft geen technische gegevens met betrekking tot stof- of spatbestendigheid.
- Veeg stof of vuil op de microfoon af met een doek of doek.
- Als er tijdens gebruik achtergrondgeluid of een fluittoon gaat rondzingen (door akoestische terugkoppeling), richt u de microfoon dan op de luidsprekers of verhoog de afstand tussen de microfoon en de luidsprekers.
- Let op dat het microfoonroster niet loshangt en ergens achter blijft haken, opdat uw camera niet kantelt of valt wanneer u de microfoon bevestigt.
- Test het opnemen met deze microfoon om er op voorhand voor te zorgen dat het geluid goed wordt opgenomen.

Lijst met onderdelen (Zie afbeelding A)

- Microfoonbody
- Aansluit snoer
- Handgreep
- Schuifschakelaar (Stroom OFF/NORM (Normaal)/LOW CUT (Lage tonen weglaten))
- Batterij controlelampje
- Mikrofoonhouder
- Klem
- Mikrofoon afstandhouder
- Vergrendelknop
- Windskap

De microfoon bevestigen

Plaatsen/Verwijderen van de batterij (Zie afbeelding B)

Zorg dat u een nieuwe batterij plaatsl wanneer u een camera gebruikt die niet geschikt is om via een stekker van voeding te worden voorzien. Wanneer de camera wel geschikt is om via een stekker van voeding te worden voorzien hoeft u geen batterij in de microfoon te plaatsen.

Raadpleeg de gebruiksaanwijzing om vast te stellen of uw camera wel of niet via een stekker van voeding kan worden voorzien.

- Gebruik een AAA alkaline droge batterij. Als u een ander soort batterij gebruikt (mangaan dioxide batterij, Ni-MH oplaadbare batterij enz.), kan de microfoon niet goed gaan functioneren. We raden u aan een Sony batterij te gebruiken om van de maximale prestaties en gebruiksduur te kunnen profiteren.
- Vervang de batterij door een nieuwe voordat u een belangrijke opname maakt.
- Zorg dat u de schuifschakelaar van de microfoon op OFF zet en het aansluit snoer loskoppelt voordat u een batterij verwijderd of plaatst.

- Controleer of het aansluit snoer is losgekoppeld. Draai vervolgens aan de handgreep en trek daaraan, zoals is afgebeeld.**
- Plaats de batterij.** Zorg bij het plaatsen van de batterij dat u de kant met ⊖ eerst plaatst, en daarna de kant met ⊕.

Verwijder de batterij in omgekeerde volgorde.

- Opmerkingen**
- Haal de ⊕ kant van de batterij met uw nagel los om de batterij uit de microfoon te verwijderen.

Vervangperiode van de batterij

Als de batterij voldoende vermogen heeft, knippert het batterij controlelampje kortstondig om het resterende batterijniveau aan te geven wanneer de schuifschakelaar is omgezet van OFF naar ON. Wanneer het batterij controlelampje vaak knippert, of helemaal niet knippert, dient u de batterij door een nieuwe te vervangen. (Zie afbeelding **B**)

Opmerkingen over de batterij
Bij onjuist gebruik van de batterij kan deze gaan lekken of openbarsten. Neem altijd het volgende in acht.

- Installeer de batterij met de ⊕ en de ⊖ in de juiste richting.
- Probeer de batterij niet op te laden. De batterij is niet oplaadbaar.
- Verwijder de batterij als de microfoon langere tijd niet gebruikt zal gaan worden.
- Als de batterij lekt*, veeg eventueel elektrolyt van de batterij en plaats deze op een veilig plaats. (*Als de batterij lekt, dient u de microfoon te laten repareren.)

De microfoon op de camera bevestigen (Zie afbeelding B)

- Zet de camera uit.** Voordat u de microfoon gaat gebruiken, dient u de ingebouwde filter van de camera te sluiten. Zet de automatische flitsfunctie op OFF wanneer u de microfoon gebruikt op een camera met ingebouwde filter en automatische flitsfunctie.

Bevestig de microfoonhouder op de schoen van de camera.

Schuf de microfoonhouder volledig op de accessoirechoen van de camera en draai de vergrendelknop helemaal vast om de houder vast te zetten.

Bevestig de microfoon op de microfoonhouder.

Maak de gesp van de microfoonhouder los en bevestig deze aan de microfoon-afstandhouder. Als de microfoon is rond de microfoon. Het is niet aan de microfoon-afstandhouder niet bekneld raken in de microfoonhouder.

Bevestig de microfoon met zijn schakelaar voor stroom/lage tonen weglaten naar boven gericht om het juiste patroon voor het oppakken te krijgen.

- Bepaal de positie van de microfoon en vergrendel de gesp van de microfoonhouder.**

- Sluit het aansluit snoer stevig aan op de microfooningang van uw camera.**

De microfoon gebruiken

Nadat u de camera heeft aangezet, zet u de schuifschakelaar van de camera op ON en gebruikt u deze in de gewenste modus.

De microfoon aanzetten

Zet de schuifschakelaar van de microfoon op ON.

ON	De microfoon gaat aan.
NORM	om geluid op natuurlijke wijze op te pakken vanaf de lage tot de hoge tonen.
LOW CUT	om de lage tonen effectief uit te filteren om ruis te verminderen dat afkomstig is van wind, trillingen of airconditioning.
OFF	De microfoon gaat uit.

Als de batterij voldoende vermogen heeft, knippert het batterij controlelampje kortstondig om het resterende batterijniveau aan te geven wanneer de schuifschakelaar is omgezet van OFF naar ON. (Zie afbeelding **B**)

Opmerkingen

Wanneer de voeding wordt geleverd via de stekervoeding gaat het batterij controlelampje niet knipperen.

Wanneer het batterij controlelampje vaak knippert, of helemaal niet knippert, dient u de batterij door een nieuwe te vervangen.

Modellel met dezelfde stekervoeding kunnen van de ingangstekker van de microfoon van voeding worden voorzien.

Bevestigen van de windskap

Bevestig de windskap om te voorkomen dat het geluid van de wind als ruis wordt opgenomen.

De microfoon van de camera verwijderen

Wanneer de microfoon van de camera door de bijgevoegde procedure in omgekeerde volgorde uit te voeren.

Opmerkingen

- Forceer bij het draaien van de vergrendelknop of het bevestigen van de schoen niet.** Hierdoor kunnen beschadigingen ontstaan.
- Gebruik de microfoon of de microfoonhouder die op camera bevestigd is niet om de camera vast te houden.**
- Indien u tijdens het opnemen van modus verandert, kan er ruis worden opgenomen.

Technische gegevens

Type	Elektromagnetische condensatiemicrofoon
Stroomvoorziening	Geveed door een alkaline AAA droge batterij of via een stekker van voeding voorzien
Aanbevolen batterij	AAA alkaline droge batterij (apart verkocht)
Voedingsspanning	DC 1,5 V
Stroomverbruik	Ongeveer 0,5 mW
Uitgangsaansluiting	ø 3,5 goudgecoate L type stereo miniplug kabellengte ongeveer 35 cm
Schakelaar	Stroom OFF / NORM (Normaal) / LOW CUT (Lage tonen weglaten)
Aaneengesloten werksduur	400 uur of meer (Bij gebruik op 25 °C)
Afmetingen (ongeveer)	ø 21 mm × 217 mm (exclusief snoer)
Gewicht	Ongeveer 77 g (exclusief batterij)
Richtingsgevoeligheid	Scherpe richtingsgevoeligheid
Bijgeleverde toebehoren	Pistoolmicrofoon (1), Windskap (1), Schokbestendige microfoonhouder (1), Microfoon afstandhouder(1), Handledning en documentatie

Frequentierepons	40 Hz ~ 20 kHz
Gevoeligheid	-48 dB/Pa ±4 dB
Signaal- tot ruis-verhouding	18 dBspl (gemiddeld)
Maximale ingang geluidsdruckniveau	100 dBspl of meer
Dynamisch bereik	80 dB of meer
Bedrijfstemperatuur	0 °C tot 40 °C
Opslagtemperatuur	-20 °C tot +60 °C